

令和3年度 家庭科

教科	家庭	科目	家庭基礎	単位数	2単位	年次	2年次
使用教科書	「家庭基礎（自立・共生・創造）」（東京書籍出版）						
副教材等	なし						

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

- ・自分の生活を支えている家庭や家族に目を向け、興味・関心を持ちましょう。
- ・家庭生活は社会と密接に関わって運営されています。そのため、家庭科の各分野の学習は社会と深く結びついています。家庭や家族、および社会に対して理解を深め、知識を持ち、また、実践的・体験的な学習を通し、生活に必要な知識・技術を身につけよう。
- ・学んだことを基礎にしてよりよい生活を目指します。

2 学習の到達目標

- ・人の一生と家族・家庭および衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識と技術を習得する。
- ・学習した知識や技術を活用し、家族や家庭の生活課題を主体的に解決する態度を育成する。
- ・家族や社会との共生を目指し、生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育てる。
- ・将来、自分の人生や家族のビジョンをしっかりと持つ。

3 学習評価（評価規準と評価方法）

観点	a: 関心・意欲・態度	b: 思考・判断・表現	c: 技能	d: 知識・理解
観 点 の 趣 旨	人の一生と家族・家庭及び衣食住、消費生活などについて関心を持ち、その充実向上を目指して主体的に取り組むとともに、実践的な態度を身に付けている。	人の一生と家族・家庭及び衣食住、消費生活などについて生活の充実向上を図るための課題を見だし、その解決を目指して思考を深め、適切に判断し、工夫し創造する能力を見に付けている。	人の一生と家族・家庭及び衣食住、消費生活などについて関する基礎的・基本的な技術を見に付けている。	人の一生と家族・家庭及び衣食住、消費生活などについて関する基礎的・基本的な知識を見に付けている。
評 価 方 法	学習状況の観察 プリントの記述 ワークシート 持ち物チェック 発表	学習状況の観察 プリントの記述 ワークシート 発表 定期考査の結果	学習状況の観察 プリントの記述 製作品 実技テストの結果 自己評価 定期考査の結果	学習状況の観察 プリントの記述 実習記録 小テストの結果 定期考査の結果

上に示す観点に基づいて、学習のまとめりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1 学期	第1章自分らしい人生をつくる	(はじめに)家庭科の学び方 1 生涯発達の視点 2 青年期の課題 3 人生をつくる	○	○	○	○	a: 学習内容について関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 b: 課題を見だし、その解決を目指して考え、表現している。 c: 事例研究などを通して、青年期の生き方について検討する技術を身に付けている。 d: 学習内容について、自分の問題として捉えるための知識を身に付けている。	授業観察 プリント ワークシート 発表 定期考査
		4 家族・家庭を見つめる 5 これからの家庭生活と社会	○	○		○		
	第3章高齢社会を生きる	1 高齢期を理解する 2 これからの高齢者	○	○		○		
	第6章衣生活をつくる	1 被服の役割を考える 2 被服を入手する 3 布を用いた生活の知恵	○	○	○	○	a: 健康で快適な衣生活に関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 b: 衣生活について課題を見だし、その解決を目指して考え、適切に判断し、表現している。 c: 手縫い・ミシン縫い・アイロンがけ等の技術を身に付けて、健康で快適な衣生活営むことができる。 d: 衣生活を主体的に営むために必要な知識を身に付けている。	小テスト 実技テスト 製作品 定期考査

1 学 期		ホームプロジェクトと学校家庭 クラブ	○	○	○		夏休みの宿題として2学期に 提出。自分の家庭生活の問題点 や学校生活の問題点(皆で取り 組むべき問題点)などを考えさ せ、改善策の提示と実施出来る 問題ならば実施まで行いレポ ートとして提出させる。	レポート
2 学 期	第8章 経済生活 を営む	1 職業生活を設計する 2 国民経済・国際経済と家庭 の経済生活 3 現代の消費社会 4 消費者の権利と責任	○	○	○	○	a: お金(収入と支出)について 関心を持ち、将来の職業生活を 真剣に考えようとしている。 b: 現代の消費社会の仕組みに ついて考え自分の身に置き換 えて考察、工夫している。 c: 契約の重要性を理解する。 d: 家庭経済と国民経済の関わ り、家計の管理や消費者問題現 状を理解し、消費者の権利と責 任を身に付ける。	授業観察 プリント 定期考査
	第5章 食生活 をつくる	1 食生活の課題について考え る 2 食事と栄養・食品 3 食生活の安全と衛生 4 生涯の健康を見通した食事 計画 5 調理実習 (2学期を通して行う)	○	○	○	○	a: 健康に配慮した食生活に関 心を持ち、意欲的に学習に取り 組もうとしている。 b: 自分の食生活の課題を見い だし、その解決を目指して考 え、適切に判断し表現してい る。 c: 健康で安全に配慮した食生 活を営むための技術を調理実 習を通して身に付けている。 d: 健康で安全な食生活を主体 的に営むために必要な知識を 身に付けている。	授業観察 プリント 実習レポート 定期考査 持ち物点検

